



けやき



令和5年度 学校だより
甲府市立 南中学校
令和5年9月26日 川口博司

みんなみ祭文化部門(9月22日)

最高の舞台に 挑夢

9月22日、23日。生徒会本部役員や各たて割り長を中心に、「第54回みんなみ祭」の火ぶたが切って落とされました。

1日目は各学年と吹奏楽部の発表部門の鑑賞と、各学年とイラスト美術部、家庭科部の展示見学を行いました。

ようやく涼しくなった1日。芸術の秋を思わせる文化部門の様子を以下に紹介します。



① 開祭式・文化部門開会式

デモイン研修発表



4年ぶりに復活した甲府市と友好都市のアメリカデモインの交流事業に参加した2名の3年生から発表がありました。異文化に触れた様子がとてもよく伝わってきました。逆ホームシックの話聞き、いかに充実した日々だったかが伝わってきました。

開祭式



5つのブロックのたて割り長が、「南中戦隊たて割りレンジャー」に扮して、開祭式を盛り上げてくれました。バクが、良い夢を食べる悪者になり、逃走してしまいました。さあ、どうなる…?

② 発表部門

1 学年発表 「女傑症候群(ヒロインシンドローム)」



学年みんなで作り上げてきた様子が伝わってきました。幕間のパフォーマンスもキレイなダンスも元気な合唱も、初めてとは思えない充実した赤学年の発表でした。「ルサンチマン」の意味をしっかりと調べると、シリアスな劇を上手に演じていたと気づくことになります。



2 学年発表 「夢屋」



大勢の役者が登場した「夢屋」は、大道具や小道具、背景画、ダンスも含めて、様々な工夫がちりばめられた発表でした。中島みゆきの学年合唱「麦の唄」も大変素晴らしいと思いました。昨年度を上回った見事な発表だったと思います。



吹奏楽部発表



山梨県吹奏楽コンクールで発表した曲「3つのアメリカの風景」をはじめ全5曲を演奏しました。最後の「ultra soul」では、会場が一体となって大盛り上がりでした。

3 学年発表 「道」へ



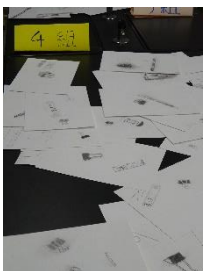
3 学年の中で、最も練習時間が取れなかったはずですが、さすが3年生でした。今までの経験と協力が合わさって、本番は見事やり抜きました。幕間の合唱、多くのダンスパターン、空間を使った大道具、たくさんの効果音、圧巻の背景画など、3年生の力を感じさせてくれました。



③ 展示部門

ア. 1 学年展示

先生たちに出した「暑中見舞」、美術で描いた鉛筆やクリップの絵、国語でChromebookを使って書いた五感を使っの紹介、学園祭の意気込み、理科の科学写真などが展示されていました。それぞれの担任の先生の紹介パネルがとても面白かったです。



イ. 2 学年展示

夏休みにおこなった職業体験レポートをはじめとして、家庭科で作ったエコバック、国語で書いた短歌、理科の科学写真・科学工作、美術で描いた上履きの絵など様々な教科の展示がなされており、大変充実していました。



ウ. 3 学年展示

各クラスの意気込み、英語で絶滅危惧種について、修学旅行記、修学旅行の学



級別の体験作品が展示されていました。スライドで楽しかった修学旅行がよみがえってきました。

エ. イラスト美術部展示



「はらぺこあお虫」や「ぐりとぐら」など、絵本の世界を箱の中に閉じ込めたモ

チーフはとてかわいらしかったです。また、南武館の壁いっぱいたくさんのイラストの作品が展示されていて、圧巻でした。大勢の人がゆったりと見学することができたと思います。



オ. 家庭科部展示

ダイヤモンドアート、クロスステッチ、羊毛マスコット、ステンシルアート、ビーズアクセサリ、つまみ細工、かごの紙細工など、家庭科部が作ったたくさんの作品がありました。とてもきれいでしたね。



カ. スタンプラリー



各展示場所に置かれていたスタンプラリー。みんな列を作って押していました。これは3年生の「はんこ名人」の作品です。はんこを組み合わせると、ある模様が浮かび上がります。みなさん、全部押せたいですか？

